

# 和楽荘 びより

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を！

## 理事長挨拶



平成30年度になりました。

先代の理事長が「和」という字を書き、その心を押し量るに、和の三原則を考えました。この「和」の字を全面に出し和楽荘は運営されてきました。

平成28年12月に完成いたしました新和楽荘は、田舎には似つかない5階建てのビルになりましたが、その中で生活も落ち着き、今年度はしっかりと前年度にも増して運営してまいりたいと思っております。

昨年7月からは新しい荘長に就任していただき、国の方針もあります、新方式による施設運営を託しております。

この新施設は、ユニット方式にのっとり個室の各部屋の皆様のお世話に徹する方式です。ぜひ皆様の見学をお願いするところですが、3階から5階まで60名の皆様の生活介護を行っております。また2階ではデイサービスを行っております。駐車場も広く、ご利用される方々に喜んで来ていただきたい気持ちでいっぱいでございます。今後もより多くの皆様のご来荘をお待ち申し上げます。

ここで私の理念でもある「和」の三原則について説明をしたいと思います。

「和む」とも読むこの字は、「己の和」「連帯の和」「地域の和」から成り立っています。自分自身の心の平穏を願っての「和」、介護・福祉・医療の連帯を持つためにしっかりと取り組んでいくための「和」、地域の皆様との交流を持つための「和」を基本に考え和楽荘を運営しており、また今後もこの気持ちを忘れず、利用者様のための介護医療を行ってまいります。

平成30年度において、より一層の努力を重ね、理想的なサービスの展開を図るよう追求してまいります。

今後ともこれまでと同様に、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。巻頭の挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人和楽会  
理事長 伊藤 仁

## 辞令交付式



4月2日に、辞令交付式と永年勤続者表彰式を行いました。

和楽会の新メンバー2名と、長年にわたり和楽会に勤めている職員達が集い、決意も新たに新年度を迎える事が出来ました。

これから共に協力しながら、さらなる発展を目指していきます。

## 広報委員紹介



今年度の広報委員は、

事務：谷岡 特養：川本、松重、鳥居 通所：舛岡

包括：岩島 ヘルパー：伊藤 居宅：上原 の8名です。

今年度より広報誌の発行も年4回を予定しており、広報委員は常に記事になりそうな情報を求めています。

和楽荘の「今」を皆様にお届けいたします。どうぞお楽しみに！

